

# 海上保安政策プログラム近況報告

## ○ 広島へ場所を移して

海上保安政策プログラム5期生は、2020年4月3日、三角 JICA 中国センター所長と鹿庭海上保安大学校長へ春学期の開始前に公式訪問しました。6か国（海上保安庁参加者を含む）からの8名の参加者は、これまでの成果や生活を熱心に報告するとともに、これまでの様々な支援に対して感謝の気持ちを伝えました。三角所長は、広島への歓迎に加え、私達にこの機会を利用し、知識を習得し、視野を広げるよう奨励しました。鹿庭大学校長は、知識を習得し共有すること、将来非常に有益となる友情や中堅幹部同士のネットワークを構築することの重要性を強調されました。さらに、私達5期生は、学期を通じて指導いただく海上保安大学の教員に会う機会がありました。



海上保安政策プログラムの春学期は、2020年4月6日に海上保安大学校で始まりました。私達5期生は、海上保安大学校に新しく建設された施設である国際交流センターの最初の利用者になることが出来ました。国際交流センターは、留学生にとって、より快適な学習環境を構築するため、洗練された施設に特別に設計されています。私達は、本格的な国際講義棟、設備の整った教室、広々とした設備が整った自習室などの新しい施設に非常に満足しました。春学期は、海上保安の問題について理解を深める絶好の機会です。より広範な概念と理論及び専門的知識を習得していきます。

(作成者：セネヴィラトゥナ アサンカ プラタップ：スリランカ沿岸警備隊)

